



三光ソフランホールディングス<1729>、MBOで株式を非公開化



三光ソフランホールディングスは、MBO（経営陣による買収）で株式を非公開化すると発表した。高橋誠一社長と親族が過半数を所有するパイン（さいたま市）が三光ソフランに対してTOB（株式公開買い付け）を実施し、全株式の取得を目指す。買付代金は5億2100万円。

三光ソフランは、建設不動産事業の業況悪化により厳しい経営状況となっており、非公開化によって迅速な意志決定と一貫性のある経営方針の実践が重要であると判断した。

買付価格は普通株式1株62円で、TOB公開前営業日の終値41円に対して約51.22%のプレミアムを加えた。買付予定数は840万4000株。買付期間は2009年1月15日～2月26日。決済の開始日は3月5日。